



浜郷地区 まちづくり協議会だより

第32号

発行 令和3年7月20日



村田修一会長

新型コロナウイルス感染症はまだまだ終息いたしません、東京オリンピック、三重国体等

また、男女共同参画社会実現に向け、積極的に取り組みます。広報誌及びホームページによる広報活動を充実させ、地域住民の皆様へ情報を発信いたします。

この様な情勢の中、浜郷地区まちづくり協議会の役員・代議員一同は、地域住民の皆様と力を合わせ、今後発生するであろう災害に対して、また各委員会の行事等を行っていきたく思います。

本年度も、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

令和3年度浜郷地区まちづくり協議会総会におきまして引き続き会長のお役をいただきました。昨年同様書面審議をお願いいたしました。代議員各位のご同意をいただき無事新年度を迎えられました。ここに改めてお礼を申し上げます。

令和2年度には、総務省第25回「防災まちづくり大賞」を受賞いたしました。この事は浜郷地区の住民の皆様のご理解とご協力による活動の大きな結果で

あります。大きな喜びであり、同時に大きな責任をも感じます。

本年度におきましても「自分たちで助け合い、災害から命を守る。」を合言葉に、防災対策を最重要課題とし、計画的に防災活動に取り組みます。

そして「浜郷地区まちづくり計画」に基づき、「みんなで作ろう、安心・安全のまち」をテーマに、その実現に向けて取り組みます。

「みんなで作ろう
安心・安全のまち」を目指して

会長 村田修一



令和3年度 役員・理事の皆さん

防災総合委員会

災害が「いつ何処でどの規模」で発生するのか分からない中で、日頃の訓練を通じて「災害への備え」を考えていく必要があります。

地域での防災活動をどのように進めて行くべきか、人口減少と少子高齢化が加速しており、自助・共助の必要性を含めて、訓練の在り方が問われています。

浜郷地区の人口は、本年4月末に4785人となり、8年前との比較では495人も減少しています。また、伊勢市全体の5歳未満の子供人口は8年前から20%も減少、現在の65歳以上の高齢化率は32%にまで上昇し、地域活動での



防災機材設置訓練
『簡易トイレの設置』

共助の関係づくりが必要不可欠となっております。
さて、大規模災害が各地で発生し、住民避難の早期行動が求められています。平成30年7月の西日本豪雨では、11府県に大雨特別警報が出されたものの避難が遅れ、多くの方が被災し亡くなりました。この事から、広域

令和2年度 委員会活動 報告

災害での行政主導の限界を補うため、住民主体の取組みを強化し、住民自らが「自らの命を守る最善の行動」を取るよう指針が変更されています。更に、今年5月には防災情報が改定され、避難勧告が廃止され「避難指示」に一本化されました。住民自らが防災情報を収集し、危険な場所からの早期避難行動を求める



災害図上訓練 (DIG)
『熱心な討議』

ものです。

令和2年度の防災活動は、コロナ禍の訓練となり、訓練毎に参加人数や訓練内容を見直し実施してきました。

10月の津波避難訓練は、415名の参加回答を得て、感染対策講習を行うなど準備をしていましたが、台風接近のため中止としました。その為、12月に防災資機材の設置訓練を参加者44名にて実施、三密を避けながら、全員で設置手順の確認を行い理解が深まりました。

1月には、浜郷小学校6年生対象の防災教育(HUG)が、先生方の指導により、各教室に分かれて「リモート」にて開催されました。

2月には、第4回の災害図上訓練を、「災害時の組織対応に重

点」を置き災害本部を設置した内容に変更し実施しました。この訓練は、「災害を知る、地域を知る、人を知る」訓練として定着してきましたが、災害時の情報収集と組織対応の難しさを改めて痛感し、今後の訓練課題の発見となりました。

「地域防災」に必要な事は、①共助の体制づくり、②防災リーダー作り、③住民参加を得た防災訓練、④防災情報の共有などです。訓練を繰り返すことで「自助」の幅を拡げ、顔の見える関係を築くことができます。引き続き、地域のコミュニティ活動を推進し地域防災力の向上を図っていきたくと考えています。
(委員長 西井文平)



小学校 HUG
『6年生も奮闘中』

あんしんあんぜん委員会

あんしんあんぜん委員会は、目ざすまちの姿「犯罪・交通事故の無いまち」実現を目指し、令和二年度に三つの活動を行いました。一つは、「子どもの見守り活動」です。各自治会で「やさしい運転やさしい街」ののぼり旗を掲げ、児童・生徒の登下校の安全確保に務めてきました。

二つ目は、浜郷小学校、PTAの方々と連携を保ち、11月7日タウンウォッチングを行いました。通学路を中心に、危険箇所の点検を行い、11月16日に浜郷小学校図



タウンウォッチング
『危険箇所の検証』



防犯マップづくり

書室にてそれをまとめ、「地域安全マップ」を作成し、浜郷小学校に掲示しました。また、後日危険箇所に「あぶない!」「きけん」等の立札を立てて、子供たちに良く判るようにしました。

三つ目に、「自転車の正しい乗り方」についてのチラシを作成し、浜郷小学校・港中学校・倉田山中学校の全児童生徒に配布し、交通安全の啓発を行いました。

今年度も地域安全のための活動を継続していきますので、住民の皆様のご理解・ご協力の程よろしく願っています。

(委員長 川端 安生)

げんきはつらつ委員会

げんきはつらつ委員会では、グラウンドゴルフ大会と、今回新規に三世交代交流スタンプラリーを開催してもらいました。

グラウンドゴルフ大会は令和2年10月27日、一色公園サッカーグラウンドで各町老人会のお力添えをいただき48名の参加があり、普段通りのプレイを遺憾なく発揮してもらいました。只、参加人数の減少があり、各町の参加をよろしく願っています。又、新規の活動として三世交代



グラウンドゴルフ大会
『慎重に狙って』



ウォークラリー
『三世代揃ってゴール』

流スタンプラリーを令和2年11月29日に開催し、約140名の参加がありました。始めに、皇學館大学助手の中村先生による健康体操で身体をほぐし、その後各別にグループ分けし、通排水ひ管・一色公園・牟山中臣神社の3ヶ所ですたンプを押してもらい、小学校に戻る競技で、あらかじめ設定した時間に近い班から賞品を授与させてもらいました。初めてでしたが、事務局・各町の役員の方々の協力の下、無事開催することが出来ました。

令和3年度も昨年同様、グラウンドゴルフ・三世交代交流活動を進めたいと思います。各町の参加協力をお願いします。

(委員長 松林 信雄)



犬の糞マナー啓発立札を勢田川堤防に設置

あかるくうつくし委員会

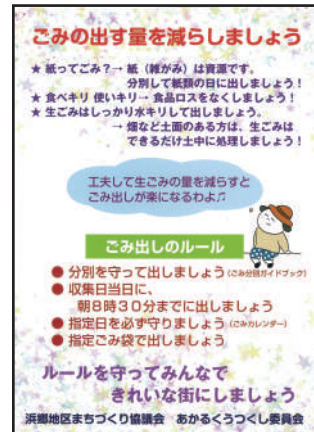
あかるくうつくし委員会会議はコロナ禍の中、5回開催されました。

今年は大きな活動として昨年に引き続き犬の糞マナーアップキャンペーンと、ごみ出しルールの啓発チラシを作りました。

2月28日(日)にポスターの貼り替え、追加に加え、犬のフン害の一番ひどい勢田川沿い堤防道路に国交省の許可を受けて、勢田川左岸に10本、右岸に14本、立て看板の設置をしました。当日は各町

公民館に集合し、町単位で行動しました。二つ目はゴミ出しルールのチラシを作り広報いせ三月一日号に浜郷地区全戸配布いたしました。犬のフン害だけでなくネコの害もひどいということでも会議では活発な意見が出されました。マナーアップキャンペーンも年々成果が見えてきてはいますが、コロナ禍にあつて委員の協力と地域の皆さんの協力で無事活動できました。地域のみんなで、住みよい浜郷地区を目指しましょう。これからも地域住民皆様の協力をよろしくお願い致します。

(委員長 竜田 和代)



ゴミ出しマナー啓発チラシ

浜郷地区まちづくり協議会委員会構成

あんしんあんぜん委員会 18名

- ◎川端 安生 ○酒徳 浩行・宮川 清彦
- ・牛場 貴夫・山崎 静子・神廣 敏夫
- ・宿 敦美・堀 浩子・南平 博哉
- ・菊川三喜男・宮間 吉武・見並 志伸
- ・平生 理恵・鈴木 節子・大西 貴子
- ・出口 成人・村田 修一・龍田 洋

げんきはつらつ委員会 16名

- ◎松林 信雄 ○川端 喜好・牛江 幸司
- ・酒徳 和夫・西井 京子・杉浦小夜子
- ・安達はるみ・米田 正・井田 宏
- ・酒徳佳津世・出口 昌子・野中 良成
- ・増川 武夫・中西 加奈・出口 眞弘
- ・濱口美恵子

あかるくうつくし委員会 16名

- ◎竜田 和代 ○酌井 和彦・荒木 義人
- ・牛江 孝之・山崎 恵文・古場 敏光
- ・出口 元昭・森本 幸生・南平 泰徳
- ・石原 猛・龍田紀美子・土谷美喜子
- ・鈴木 信男・藪谷 守・川端すが子
- ・喜多美佐穂

防災総合委員会 21名

- ◎西井 文平・村田 修一・山崎 静子
- ・増川 武夫・酌井 和彦・宮川 清彦
- ・荒木 義人・牛江 孝之・古場 敏光
- ・米田 正・出口 元昭・野中 良成
- ・南平 博哉・川端 喜好・宮間 吉武
- ・松林 信雄・龍田 洋・川端 安生
- ・竜田 和代・出口 昌子・西井 京子

※◎印は、委員長 ○印は、副委員長

総務省第25回「防災まちづくり大賞」

消防庁長官賞受賞！

令和2年度・総務省第25回「防災まちづくり大賞」にて、浜郷地区まちづくり協議会の「五自治会を基軸とした防災のまちづくり」と題した防災活動が認められ、「消防庁長官賞」を受賞しました。

例年ですと2月末に東京にて表彰式が行われますが、本年度は「新型コロナウイルス感染症」感染予防のため表彰式は中止になり、3月12日県庁にて表彰伝達式が行われました。



県庁での表彰伝達式



鈴木市長への受賞報告会

避難情報が 変わりました

これまでの警戒レベルでは、避難指示と避難勧告が同じ警戒レベルに位置付けられていました。違いが分かりにくいという指摘が多く、国が実施した令和元年東日本台風の被災者を対象としたアンケートでも正しく理解している人は18%と低い値でした。

このような課題や教訓を踏まえて今年の大雨・台風シーズンから避難情報が右図のとおり変わりました。命を守るために積極的な情報収集を心掛けてください。警戒レベルや避難情報を確認したら、速やかに行動できるようにしてください。

主な変更点

1. 「避難準備・高齢者等避難開始」を「**高齢者等避難**」へ変更。
2. 「避難指示」と「避難勧告」を**一本化**。避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令
3. 「災害発生情報」を「**緊急安全確保**」へ変更。

警戒レベル	とるべき行動	新たな避難情報等	避難指示 危険な場所から 全員避難
5	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ※1	これまでの避難情報等 災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~~〈警戒レベル4までに必ず避難!〉~~~~~			
4	危険な場所から 全員避難	避難指示	避難指示(緊急) 避難勧告
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 ※2	避難準備・高齢者等 避難勧告
2	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	大雨・洪水・高潮 注意報(気象庁)
1	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)	早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由で、警戒レベル5は必ずしも発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

令和3年度役員体制

令和3年度代議員名簿

役職	定数	氏名	団体名
会長	1名	村田 修一	推薦代議員
副会長	2名	山崎 静子	黒瀬町中崎自治会
		増川 武夫	田尻町自治会
会計	1名	酌井 和彦	通町自治会
理事	若干名	宮川 清彦	黒瀬町自治会
		荒木 義人	黒瀬町自治会
		牛江 孝之	黒瀬町自治会
		古場 敏光	黒瀬町中崎自治会
		米田 正	通町自治会
		出口 元昭	通町自治会
		野中 良成	一色町自治会
		南平 博哉	一色町自治会
		川端 喜好	一色町自治会
		宮間 吉武	田尻町自治会
		西井 文平	推薦代議員
		松林 信雄	推薦代議員
		龍田 洋	推薦代議員
		川端 安生	推薦代議員
		竜田 和代	女性代表
		出口 昌子	女性代表
西井 京子	女性代表		
監事	2名	鈴木 信男	田尻町民生委員
		井田 宏	通町自治会
事務局	2名	龍田 洋	事務局 長
		南平 可菜子	事務局 員

団体等	定数	代議員名	備考
黒瀬町自治会	5人	宮川 清彦	会長
		荒木 義人	副会長
		牛江 孝之	書記
		牛場 貴夫	会計
		牛江 幸司	文化厚生部長
黒瀬町中崎自治会	2人	山崎 静子	会長
		古場 敏光	副会長
通町自治会	5人	酌井 和彦	会長
		出口 元昭	書記
		米田 正	会計
		森本 幸生	寿会
		井田 宏	青年部
一色町自治会	5人	野中 良成	区長
		南平 博哉	副区長
		川端 喜好	副区長
		南平 泰徳	会計
		石原 猛	理事
田尻町自治会	3人	増川 武夫	会長
		宮間 吉武	書記
		藪谷 守	副会長
自主防災隊	5人	酒徳 浩行	黒瀬町
		山崎 恵文	黒瀬町中崎
		神廣 敏夫	通町
		菊川 三喜男	一色町
		出口 成人	田尻町
民生委員児童委員	5人	酒徳 和夫	黒瀬町
		安達 はるみ	黒瀬町中崎
		酒徳 佳津世	通町
		龍田 紀美子	一色町
		鈴木 信男	田尻町
浜郷小学校PTA	1人	見並 志伸	PTA役員
港中学校PTA	1人	大西 貴子	PTA役員
浜郷小学校	1人	平生 理恵	校長
港中学校	1人	鈴木 節子	教頭
伊勢市消防団浜郷分団	1人	濱口 正人	一色班長
スポーツ推進委員及び関係団体	1人	出口 眞弘	スポーツ関係団体
伊勢市社会福祉協議会	1人	中西 加奈	北部支所
推薦代議員	5人以内	村田 修一	黒瀬町
		西井 文平	黒瀬町
		龍田 洋	通町
		川端 安生	田尻町
		松林 信雄	田尻町
女性代表	10人以内	竜田 和代	伊勢市女性団体
		濱口 美恵子	主任児童委員
		土谷 美喜子	一色町
		川端 すが子	一色町
		喜多 美佐穂	一色町
		西井 京子	黒瀬町
		杉浦 小夜子	黒瀬町
		出口 昌子	通町
		宿 敦美	通町
		堀 浩子	通町

編集後記

令和2年度は、総務省・防災のまちづくり大賞にて「消防庁長官賞」を受賞しました。防災活動に行きつくところはありません。これを励み・誇りに、防災活動を続けたいと思います。

(事務局 龍田 南平)

浜郷地区まちづくり協議会

〒516-0018 伊勢市黒瀬町 1718 番地 7 号  
 TEL 0596-65-6488 FAX 0596-65-6489  
 E-mail hamamati@aqua.ocn.ne.jp  
 HP https://www.hamamati.com/